第143回

温故知新 ～うと学だより～

没後400年 内藤如安

問 文化課 文化係☎(23)0156

宇土城主・小西行長の知恵袋として行長を支えた内藤如安。キリシタンとして激動の時代を生き抜いた如安の生涯を紹介します。

1 丹波時代

内藤如安は、天文19年（1550）頃、戦国武将・松永長頼の息子として丹波国八木（京都府南丹市）で生まれました。15歳頃にキリスト教の洗礼を受け、「如安」の名は彼の洗礼名「ジョアン」に由来します。父が内藤家に婿入りしたため、内藤姓を名乗り、八木城に居城しました。

内藤家の当主となった如安は、織田信長の支援を受けて丹波で勢力を広げました。しかし、次第に信長と対立し、信長の家臣・明智光秀によって八木城が攻め落とされると、如安は浪人となり、天正7年（1579）頃に丹波を離れました。



内藤如安の記念碑（南丹市）
（ウィキペディアから転載）

2 行長の家臣に

丹波を離れた後、鞆の浦（広島県福山市）に潜伏していた前室町将軍・足利義昭のもとに身を寄せ、天正15年（1587）頃まで鞆の浦を中心に活動していたようです。

義昭が鞆の浦から京都に戻ると、その後は同じキリシタンだった小西行長の家臣になりました。天正16年に豊臣秀吉から宇土を含む肥後南半国の大名に任じられた行長は、自分を補佐する優秀な家臣として、大坂周辺で活躍していた有力キリシタン領主たちをスカウトして、宇土に連れてきました。その中の一人が如安でした。

丹波時代、信長など錚々たる戦国武将たちと渡り合ってきた如安は、その豊富な経験を買われて行長の右腕となり、「小西」姓を名乗ることを許されました。

3 朝鮮出兵の和平交渉

天正20年（1592）から始まった朝鮮出兵で、小西行長は朝鮮半島の釜山に渡り、首都・漢城（ソウル）まで進軍しました。しかし、明（中国）・朝鮮の連合軍に苦戦し、行長は明との和平を模索します。

行長は、明と和平交渉を進めるにあたり、日本側の使者として如安を北京の明皇帝のもとに派遣しました。しかし、明側は秀吉が明に降伏したことを示す文書「関白降表」の提出を求め、「関白降表」を持たない如安は北京に入ることができませんでした。行長が捏造した「関白降表」を携えた如安は、漢城を出発して1年5ヶ月後の文禄3年（1594）12月にようやく明皇帝に謁見しました。



明皇帝に謁見する内藤如安
（生成ＡＩによるイメージ画像）

4 熊本から金沢、そしてマニラへ

慶長5年（1600）の関ケ原合戦の時、宇土では加藤清正が宇土城を攻め、如安は宇土城籠城軍を指揮しました。宇土城落城後、行長の領地は清正が治めることになり、如安は清正の家臣になりました。

当初、清正はキリシタンに寛容でしたが、次第にキリシタンの家臣たちに棄教を迫るようになりました。如安は信仰を守ることを選び、家臣を辞めて熊本を去りました。慶長8年、如安は金沢（石川県）に移り、加賀・前田家の客将となりました。

慶長18年に江戸幕府がキリシタン禁教令を出すと、如安や外国人宣教師たちは国外に追放されました。如安とその一族は、慶長19年10月に長崎を出航し、フィリピン・マニラに向かいました。マニラでは日本人町の首長として、貧民救済などの奉仕活動に取り組んだと伝わります。

日本追放から12年後の1626年、マニラで波乱に満ちた76年の生涯を閉じました。



内藤如安が着用した甲冑
（イギリス王立武具博物館）

12月のおすすめ図書

開館時間　平日・土：9:30～18:00
日・祝日：9:30～17:00
当面の間、17時までの開館とさせていただきます。

休館日　毎週木曜、毎月第4金曜日、年末年始、特別整理期間

問い合わせ　宇土市立図書館 ☎(22)4512

図書館ホームページ　図書館LINE

幼児向け

おいなりちゃん

乾 栄里子 ／ 作
せきぐち ひろみ ／ 絵
童心社



大きくて力持ちになりたいおいなりちゃん。おかあさんに頼んで、からだに酢飯をつめてもらいました。みんなに大きくなった姿を見せていると、重い荷物を持ったおばあさんが通りかかり…。

小学生低学年向け

あたしのすてきなすてきなベッド

いとう みく ／ 作
はしもと えつよ ／ 絵
文研出版



2年生のひなこには、2歳年下のふたごの妹たちがいる。ある日、家に帰ったら、ベッドが届いていた。ひなこだけの、すてきなすてきなベッド。でも、妹たちが大事なベッドをねらっていで…。

小学生高学年向け

ふしぎ駄菓子屋銭天堂　6
吉凶通り

廣嶋 玲子 ／ 作
jyajya ／ 絵
偕成社



少女よどみの復讐をかわした駄菓子屋「銭天堂」の女主人紅子。しかし、ここのところ、どうも調子がよくない。はたして、これはだれかの策略なのか？「吉凶通りの異変」や「はげましラーメン」など全7編を収録する。

中高生向け

ファイティング!

森埜 こみち ／ 作
大月書店



クラスメートのジアンはクルド人。デモや「X」で浴びせられる誹謗中傷を目のあたりにした陽翔、花、伊織は、ジアンとともに行動を起こし…。埼玉の中学校を舞台にした物語。

一般向け

永遠の記憶

東野 圭吾 ／ 著
文藝春秋



内海薫が刺された。犯人は70歳ほどの老人。飛び降り自殺を図るも失敗し、取り調べには黙秘を貫く。一方、湯川と草薙は、老人の“ある持ち物”を手掛かりに、「忘れてはいけない謎」の扉を開き…。ガリレオ、最後の謎。

一般向け

まちづくりワークショップ大全
人とまちを動かす話し合いの技術

石塚 雅明 ／ 編著
石塚計画デザイン事務所 ／ 著
学芸出版社



住民参加や協働の現場で求められる話し合いの技術を学ぶ一冊。企画から運営、広報、ファシリテーション、成果のまとめ方までを解説する。様々なワークショップの手法と実践例も掲載。

図書除菌機が利用できます

図書館2階に図書除菌機を設置しています。
この機械は、紫外線を使って書籍を除菌し、風の力で書籍に挟まったごみや臭いを除去することができます。簡単な操作で除菌できますので、ぜひご利用いただき、気持ちよく読書をお楽しみください。なお、当館で借りた本のみの利用となります。



年末年始休館のおしらせ

年末年始の12月28日㈰～1月4日㈰は、図書館は休館いたします。大変ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。なお、新年は1月5日㈫から開館します。

